

福島県 檜葉町

(基本方針)

- 農地・農業関連施設の整備に重点を置き、営農再開を加速化させる。
- 商業施設「ここなら笑店街」、みんなの交流館「ならは CANvas」を整備したことに伴い、多くの方々が交流を図るこれらの施設を連携させることで、再び町に賑わいを取り戻す。

(復旧の概況)

- 道路、上下水道等、生活に欠かせない生活インフラについては津波被災箇所を除き、ほとんどが復旧している。また、町営住宅については工事が完了し、既に入居開始している。また、笑ふるタウン内に分譲住宅を整備し、1工区(18区)は完売し、現在、2工区(集合住宅6区、戸建住宅31区)を販売している。
- 教育関連施設については、平成29年度から町内においてあおぞらこども園と小・中学校が再開した。また、町の観光スポットであるサイクリングターミナルやしおかぜ荘も復旧し、総合グラウンドには、被災で解体した屋内体育施設(体育館・プール・トレーニングジム)を整備し完成した。

事業	整備主体	被災/稼働状況	R元年度の目標 (R元.8.9公表)	R元年度に実施 したこと(成果)	R2年度に実施 すること(目標)	R2年度				R3年度				R4年度				R5年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
6 農地・農業用施設																			
排水機場	県	木戸川排水機場N=1基津波及び地震により被災(H30まで1箇所完了)															平成30年度 工事完了		
農地(沿岸部以外)	町	田:7箇所 畦畔崩落・土砂流入・石積崩落(H28まで6箇所完了)															平成29年度 工事完了		
ため池	町	10箇所(H28まで10箇所完了) 前後法ブロック沈下・法面崩落 底樋周り及び洪水吐漏水															平成28年度 工事完了		
ため池放射性物質対策	町	県のモニタリング調査で基準値を超えていた11箇所について調査及び対策工を実施する															平成30年度 工事完了 (残り1池については復旧の必要なし)		
用排水施設	町	頭首工:1箇所 護岸崩落・堰自動倒伏不能(1箇所完了) 水路:28箇所 土砂崩落による閉塞(H28まで27箇所完了) 不等沈下・側壁倒壊															平成29年度 工事完了		
農道	町	農道:5箇所 路肩崩落・土砂堆積															平成28年度 工事完了		
農地(沿岸部)	町	農地再生 15箇所 及び土地改良事業(H27まで10地区完了)															平成28年度 工事完了 仮置き場の指定を受け対策不可の箇所を除いて工事完了済み		
林道	町	路肩崩落・土砂堆積															平成29年度 工事完了		
7 海岸防災林の再生																			
防災林造成事業 (植業)	県	・地震により海岸防災林の地盤が沈下するとともに、森林が津波により流失した。	・植生基盤盛土工 5.55ha完了(前年度繰越分) 5.56ha着手 ・植栽工 1.11ha完了(前年度繰越分) 8.20ha着手	・植生基盤盛土工 5.61ha完了(前年度繰越分) 7.00ha着手 ・植栽工 2.95ha完了(前年度繰越分) 2.32ha着手	・植生基盤盛土工 5.56ha完了(前年度繰越分) 0.43ha着手 ・植栽工 2.32ha完了(前年度繰越分) 3.60ha着手												令和2年度完了予定		
治山施設災害復旧事業 (植業)	県	・津波により防潮工が被災した																平成28年度完了	
8 防災無線整備事業																			
同報系防災無線設備復旧事業	町	大坂・乙次郎・馬場前地区の3局が修理を要したが修繕済み。 波倉地区の屋外拡声子局は倒壊、前原地区は機器流出。	・掃町した世帯へ戸別受信機の有無を確認し、所有していない世帯へは貸出をおこなう。	・掃町した世帯へ戸別受信機の有無を確認し、所有していない世帯へは貸出をおこなう。	・掃町した世帯へ戸別受信機の有無を確認し、所有していない世帯へは貸出をおこなう。	戸別受信機動作確認及び貸出											平成28年度 防災無線関連施設工事完了 今後は、個別受信機の普及を図っていく。		
J-ALERT	町	平成24年度をもって復旧済。正常に稼働。																平成24年度 工事完了	
9 役場・公共施設整備事業																			

事業	整備主体	被災/稼働状況	R元年度目標 (R元.8.9公表)	R元年度に実施 したこと(成果)	R2年度に実施 すること(目標)	R2年度				R3年度				R4年度				R5年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
檜葉町役場	町	建物修繕並びに周辺駐車場整備が必要																平成24年度 工事完了	
檜葉町集会所	町	町内25箇所の建物の修繕が必要																平成30年度 工事完了	
10 福祉施設整備事業																			
南児童館	町	地震被災・長期避難による災害																調査を行ったところ、修繕箇所がないことが判明。修繕の必要なし。	
北児童館	町	地震被災・長期避難による災害																平成29年度 工事完了	
保健福祉会館 (地域包括支援センター)	町	地震被災・長期避難による災害																平成28年度 工事完了	
やまゆり荘(高齢者デイサービスセンター) ※町有施設、運営は(社福)檜葉社会福祉協議会	町	地震被災・長期避難による災害																平成27年度 工事完了 平成27年5月に復旧工事着工し10月に完了した。11月4日から運営再開している。	
りんべるハウス ※町有施設、運営は(社福)希望の杜福祉会。	町	地震被災・長期避難による災害																平成28年度 解体工事完了	
グループホームこばな(障がい者)※町有施設、運営は(社福)友愛会。	町	地震被災・長期避難による災害																平成29年度 事業完了	
11 文教施設整備事業																			
あおぞらこども園	町	園舎建物修繕が必要。(平成26年度に復旧工事済)平成27年度より預かり保育等も実施し、平成29年4月より再開。																平成28年度 事業完了 平成29年度 子ども園再開	
南小学校	町	建物修繕が必要。機械室が停電により水没した為、機器の交換が必要。(平成26年度に復旧工事済)																平成28年度 事業完了 別用途として、様々な方向での施設利用について、国・県と検討・協議中。	
北小学校	町	建物修繕が必要。耐震補強(校舎、体育館)																平成29年度 工事完了	
檜葉中学校(既存)	町																	平成26年度 工事完了 平成29年度 学校再開	
檜葉中学校(改築Ⅱ期)	町	鉄筋・型枠は長期間放置した事により撤去。躯体もコンクリート打設中だった為、解体が必要。																平成28年度 工事は完了 平成29年度 学校再開	

事業	整備主体	被災/稼働状況	R元年度の目標 (R元.8.9公表)	R元年度に実施 したこと(成果)	R2年度に実施 すること(目標)	R2年度				R3年度				R4年度				R5年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
檜葉中学校武道館	町	施設建物修繕が必要(天井材の落下)。(平成26年度に復旧工事済)																平成28年度 事業完了 平成29年度 学校再開	
コミュニティーセンター	町	施設建物修繕が必要。(平成26年度に復旧工事済)	冷温水発生装置修繕工事 舞台照明修繕工事	冷温水発生装置修繕工事 舞台照明修繕工事														令和元年度 事業完了	
公民館・公民館別館	町	施設建物修繕が必要。(平成26年度に復旧工事済)																平成27年度 工事完了	
町民体育館	町	施設建物修繕が必要																平成29年度 事業完了	
総合グラウンド	町	管理通路の陥落、沈下、クラック等、法面の崩落等、ナイター照明等の傾斜等																平成30年度 工事完了	
教員住宅	町	施設建物修繕が必要																平成28年度 事業完了	
JFAアカデミー女子寄宿舎	町	施設建物修繕が必要																平成26年10月 工事完了	
12 観光施設																			
サイクリングターミナル・しおかぜ荘	町	建築・電気設備・機械設備 給排水設備・温泉設備																工事完了	
道の駅ならは復旧工事	町	建築・電気設備・機械設備 給排水設備・温泉設備	物産館の復旧工事を平成31年度内完成を目指す。	実施設計完了 復旧工事開始 ※未完成のため次年度継続	物産館の復旧工事をR2年6月完成を目指す。														
天神岬スポーツ公園災害復旧事業	町	サイクリングロード舗装・公園周辺フェンス・電気設備・給排水設備・建築(建築物、構造物修繕、撤去工事)、芝生張替																平成29年度 事業完了	
木戸川渓谷遊歩道災害復旧事業	町	展望広場・便所・遊歩道外																工事完了	
岩沢海水浴場災害復旧事業	町	落石防止柵	土木工事、建築工事との平成31年度中の完成を目指す。	土木工事、建築工事開始 ※未完成のため次年度継続	土木工事、建築工事ともにR2年度中の完成を目指す。														

事業	整備主体	被災/稼働状況	R元年度の目標 (R元.8.9公表)	R元年度に実施 したこと(成果)	R2年度に実施 すること(目標)	R2年度				R3年度				R4年度				R5年度以降	備考・ポイント等
						4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月		
13 公営住宅																			
町営住宅	町	建物修繕が必要																平成28年度工事完了 平成29年1月から募集開始 平成29年3月から入居開始	
14 産業用施設																			
南工業団地災害復旧 (専用排水管)	町	専用排水管破損及び閉塞																	
南工業団地災害復旧 (調整池外)	町	調整池周辺法面崩落																	
15 復興まちづくり																			
復興まちづくり計画	町	津波防災地域づくり計画の 作成 地域復興計画の作成 ※津波による浸水面積 約 2.87km ²																策定完了済み	
16 除染																			
先行除染	国	集会所、焼却施設、 大阪地区・乙次郎地区一帯 等の除染実施済み																集会所(波倉・旭ヶ丘・松館・営団・下 井出・北田・山田浜・山田岡・上井出・ 下繁岡・繁岡・大谷・上小塙・女平・上 繁岡・下小塙・楳木下)、奥海、北田、 櫛葉町役場近辺、焼却施設、 大阪地区・乙次郎地区一帯等	
面的除染	国	平成26年3月 面的除染完了	必要に応じて、除染のフォローアップ を実施する。	必要に応じて、除染のフォローアップ を実施した。	必要に応じて、除染のフォローアップ を実施する。														
仮置場	国	本格除染仮置場(14ヶ所)	除去土壌等の管理、輸送等による 搬出、原状回復	除去土壌等の管理、中間貯蔵 施設等への輸送、原状回復の 実施	除去土壌等の管理、中間貯蔵 施設等への輸送、原状回復	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">←</div> <div style="border-bottom: 1px solid black; width: 100%;"></div> <div style="margin-left: 10px;">→</div> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">除去土壌等の管理、中間貯蔵施設等への輸送 原状回復</p>													
17 災害廃棄物等処理																			
対策域内廃棄物処理	国	(仮設焼却施設) 稼働終了	仮設焼却施設の解体撤去	仮設焼却施設の解体撤去完了															

檜葉町のインフラ復旧状況（令和元年度末現在） ※帰還困難区域を除く

工 種	復旧の状況	内 容	(参考) 事業完了時期
海岸	◎	(農地海岸) 復旧済 2箇所／被災 2箇所 (建設海岸) 復旧済 4海岸／被災 4海岸	H31年3月完了2地区(農地海岸) H31年3月完了(建設海岸)
河川 (町管理)	◎	工事完了	平成29年3月完了済
河川 (県管理)	◎	復旧済 4河川／被災 4河川	R2年3月末完了済
上水道 (双葉地方水道 企業団管理)	◎	津波被災地区復旧	H31年3月末完了済
下水道	◎	①管渠 被災 1箇所	① H29年3月完了済
し尿処理	○	①合併浄化槽は、使用者において復旧工事を随時実施している。雑排水対策の促進地域における被災した浄化槽の入替えにあたっては、国県補助を財源とした浄化槽整備事業が利用可能。 ②浄化槽や汲み取り便槽は、長期間放置されており、槽内を汲み取り清掃する必要があることから、環境省主体で汲み取り清掃を平成25年8月に開始。避難指示解除前の事業者が入れない状況下での一時的な対応であり、現在では受入終了。 ③被災以前は、浄化槽・汲み取り便槽から汲取ったし尿を、双葉地方広域市町村圏組合が管理する富岡町のし尿処理施設にて処理をしていたが、平成25年6月より北地区浄化センターで復旧までの暫定的な受入れ処理を開始。平成27年4月に復旧したため、受入れを終了している。	①継続事業 ②H27年3月受入れ終了 ② H27年4月受入れ終了
道路 (町管理)	◎		
農地・農業用施設	◎	①排水機場 復旧済 1箇所／被災 1箇所 ②農地(沿岸部以外) 復旧済 7箇所／被災 7箇所 ③ため池 復旧済 10箇所／被災 10箇所 ④ため池放射性物質対策 復旧済 10箇所／被災 11箇所 うち1池については復旧の必要なし ⑤用排水施設 (頭首工) 復旧済 1箇所／被災 1箇所 (水路) 復旧済 28箇所／被災 28箇所	①H30年9月完了済 ②H29年7月完了済 ③H29年3月完了済 ④H31年3月完了済 ⑤H29年7月完了済 ⑥H29年3月完了済 ⑦H29年3月完了済 ⑧H30年3月完了済

		⑥農道 復旧済 5箇所／被災 5箇所 ⑦農地（沿岸部） 復旧済 15箇所／被災 15箇所 ⑧林道 これまで未定であったが、再度、現況を確認したところ復旧する必要がないことが判明した。	
海岸防災林	○	海岸防災林造成（28.8ha） ・植生基盤盛土工 22.04ha /28.8ha ・植栽工 9.30ha /19.9ha	R2 年度
防災無線	○	①防災行政無線関連施設 3局／3局 ②防災無線 子機の配備・点検	① H28 年度 工事完了 ②帰町した世帯の戸別受信機 動作確認及び貸出
役場・公共施設	◎	①役場 ・役場敷地整備工事完了 ・東庁舎南側法面整備工事未完成 ・駐車場増設工事未完成 ②集会所 （被災箇所 25 箇所、復旧済 25 箇所）	①役場 ・役場敷地整備工事 ⇒平成 29 年 3 月 24 日完了 ・東庁舎南側法面整備工事 ・駐車場増設工事 ⇒平成 30 年 3 月 31 日工事完了 ②集会所 ・集会所復旧工事完了（24 箇所） ⇒平成 29 年 3 月 24 日完了 ・大坂地区集会所復旧工事 ⇒平成 30 年 3 月 31 日工事完了
福祉施設	◎	①南児童館：修繕なし ②北児童館：解体工事完了 ③保健福祉会館：復旧工事済 ④やまゆり荘：復旧工事済 ⑤りんべるハウス：解体済 ⑥グループホームこばな：解体済	①必要なし ②H29 年度解体工事完了 ③H28 年度復旧工事完了済 ④H27 年度復旧工事完了済 ⑤H28 年度解体工事完了済 ⑥H29 年度解体工事完了済
	◎	[新設] ふたば医療センター附属ふたば復興診療所	H28 年 2 月開設
文教施設	◎	[復旧済] あおぞらこども園、榎葉南小学校、榎葉中学校、榎葉中学校武道館、榎葉町公民館、榎葉町公民館別館、教員住宅、JFA アカデミー女子寄宿舍 [復旧中] ①コミュニティセンター ②町民体育館、③総合グラウンド [施設解体] ④北小学校：解体済 ⑤町民体育館：解体済	①令和 2 年 3 月修繕工事完了済 ②H30 年 2 月 1 日解体工事完了済 ③H30 年度工事完了済 ④H30 年 2 月 1 日解体工事完了済 ⑤H30 年 2 月 1 日解体工事完了済
観光施設	○	[復旧済] サイクリングターミナル しおかぜ荘 天神岬スポーツ公園 [復旧中] ①道の駅 ③ 岩沢海水浴場	①R2 年 6 月復旧工事完了予定 ②R3 年 3 月復旧工事完了予定

公営住宅	◎	[復旧済] 町営住宅 6 / 6 棟 雇用促進住宅 1 / 1 棟	平成 29 年 3 月工事完了 平成 29 年 3 月から入居開始
産業・産業用施設	◎		
復興まちづくり	◎	波倉地区復興計画の策定が完了し、町づくり計画は完了	平成 27 年度完了
除染	◎	[実施済] 面的除染が完了	平成 26 年 3 月
廃棄物処理	◎	・被災家屋等(1,557 件)の解体撤去工事を完了 ・仮設焼却施設 解体撤去完了	平成 31 年 2 月 R2 年 3 月解体撤去完了

【凡例】 ◎：復旧済・機能回復済、○：復旧中・建設中、▲：未着手、／：該当なし、×：被災なし